

令和6年度

保育園における自己評価～五条くじら小規模保育園～

今年度の評価は以下の通りでした。

実施対象者 10 人 （対象職員 10 人全員から回答あり）

（評価） A,よくできている B,まあまあできている C,あまりできてない D,全くできてない

【保育のあり方、乳幼児への対応】

項目	内容	A	B	C	D	
保健・乳幼児の対応	健康と安全	① 登園時には、特に視診を大切にして乳幼児の体調を注意して確認している。	8人 (80%)	2人 (20%)	0人 (0%)	0人 (0%)
		② 体調が悪そうな時は、静かに寝かせ検温をする等適切な処置を行い家庭へ連絡している。	7人 (70%)	3人 (30%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	乳幼児の見取りと理解	① 乳幼児の話を聞き思いやサインその姿の中にある心の動きを推察し基本的欲求が十分満たされる配慮をしている。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
		② ひとりの乳幼児を見ながら、視野を広げて他のこどもの様子もある程度 推察、把握することができる。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
		③ 個々の乳幼児の発達や姿について、見通しをもって理解できる。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	指導と関わり	心のよりどころとして	① 乳幼児一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受け入れ認めるようにしている。	6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)
② 乳幼児との温かなやりとりやスキンシップを常に心がけている。			6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)	0人 (0%)
③ 乳幼児の声に耳を傾けて話を聞くようにしている。			6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)	0人 (0%)
④ こども達一人ひとりの関係を常に考えている。			3人 (30%)	6人 (60%)	1人 (10%)	0人 (0%)
援助者として		① 乳幼児が遊びや活動を深めていく為に、ヒントやアイデアを提供している。	3人 (30%)	3人 (30%)	4人 (40%)	0人 (0%)
		② 乳幼児をほめたり、励ましたり、目標を持たせるような言葉かけをしている。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
		③ 禁止、命令、行動を急がせ、自信を失わせる言葉や態度は出来るだけ控えている。	3人 (30%)	7人 (70%)	0人 (0%)	0人 (0%)

		る。				
指導と関わり	その他	① 乳幼児の家庭環境や成育歴等を考慮して関わっている。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
		② 障がい児が入園した時、個別的対応やクラスのこどもと共に育ち合える保育ができるよう考えている。	5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	0人 (0%)
保育者同士の協力・連携	① クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をしている。	9人 (90%)	1人 (10%)	0人 (0%)	0人 (0%)	
	② 配慮が必要な乳幼児については園全体で話し合う時をもち共通理解をして工夫しながら対応している。	8人 (80%)	2人 (20%)	0人 (0%)	0人 (0%)	
	③ 他クラスや異年齢のこども達と触れ合うように、様々な保育の形態を取り入れている。	5人 (50%)	4人 (40%)	1人 (10%)	0人 (0%)	

5、保育のあり方、乳幼児への対応で出来ていると思うこと

- ・体調面や視診をする際に普段と違うと感じたときは、他の職員に伝えその後も気にかけて見守っている。
- ・一人ひとりの個性を尊重して関わるようにしていること
- ・出来るだけスキンシップを多くし、子供たちが安心して過ごせるように心がけている。
- ・メリハリをつけて接する事。
- ・手遊びや読み聞かせを数多くしていること。

6、保育のあり方、乳幼児への対応でこれからの課題と思うこと

- ・集団での活動での動きや声掛け
 - ・偏った遊びが多いので子供たちが楽しめるように工夫していく。
 - ・異年齢での臨機応変に対応できるように学んでいきたい。
- 一人ひとりの家庭環境に応じた保育について学んでいきたい。
- ・援助の手がある為子供たちが甘えてしまい自分でしようとしなくなることが増えないように気をつけ、出来る喜びを一つでも多く感じれるようにしていきたい。
 - ・好き嫌いが多い子供たちの給食の進め方について学んでいきたい。

【保育者としての資質や能力・良識・適正】

項目	内容	A	B	C	D
保育者としての資質や能力・良識・適正	① 保育に携わる者として、専門知識や技能を身につけている。	3人 (30%)	6人 (60%)	1人 (10%)	0人 (0%)
	② 保護者との信頼関係をつくるように努めている。	6人 (60%)	3人 (30%)	1人 (10%)	0人 (0%)
	③ 仕事の手順を考えながら、効率よく率先して行っている。	3人 (30%)	6人 (60%)	1人 (10%)	0人 (0%)
	④ 保育者の人間性が子ども達に影響を与えていることを自覚している。	7人 (70%)	3人 (30%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑤ 保育の中で子どもと関わる時に、適切な対応が行えている。	2人 (20%)	7人 (70%)	1人 (10%)	0人 (0%)
	⑥ 乳幼児や保護者との対応には、公平さを欠かさないようにしている。	7人 (70%)	2人 (20%)	1人 (10%)	0人 (0%)
	⑦ 園の消耗品や教材は、節約して使い、私用に使っていない。	7人 (70%)	3人 (30%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑧ 服装・髪型・身だしなみは清潔感のあるものを心がけ安全性にも気を付けている。	7人 (70%)	3人 (30%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑨ 教材・教具の管理、点検、園内外の掃除や整理整頓を実行している。	5人 (50%)	5人 (50%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑩ 仕事や提出物の締め切りをきちんと守っている。	6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑪ 他の職員の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べることができる。	6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑫ 必要なことは、園長や主任に報告、連絡、相談している。	8人 (80%)	2人 (20%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑬ 上司の指示、命令には、責任をもって実行している。	8人 (80%)	2人 (20%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑭ 乳幼児や教育・保育に関する情報を日ごろから得ようとしている。	7人 (70%)	3人 (30%)	0人 (0%)	0人 (0%)
	⑮ 社会の情勢や季節の変化等を感じ取る感受性を大切にしている。	6人 (60%)	4人 (40%)	0人 (0%)	0人 (0%)

1. 保育者としての資質や能力・良識・適正でよくできていると思うこと。

- ・他の職員とクラスの内容や活動について意見を聞いて取り入れる様にしていた。
- ・連絡事項等はしっかりと把握してその日の保育を行う様に心がけていること。
- ・子供との信頼関係、コミュニケーション力
- ・保護者とのコミュニケーションを図ること
- ・子供に寄り添える感性
- ・臨機応変な対応、分からないことは素直に聞き、こどもの目線にたつこと
- ・今までの経験でよい部分を保育に活かしている

2. 保育者としての資質や能力・良識・適正で課題と思うこと。

- ・子どもたちの様子を見て常に考え、臨機応変に対応していくこと。
- ・こども達への遊び方の展開の仕方
- ・保育や活動の幅がなく、バリエーションが少なかったこと
- ・声掛けの工夫
- ・研修等自分から進んで学ぶ積極的さ
- ・日々良いとされる保育が変化するので、新しい知識を学び吸収していきたい。